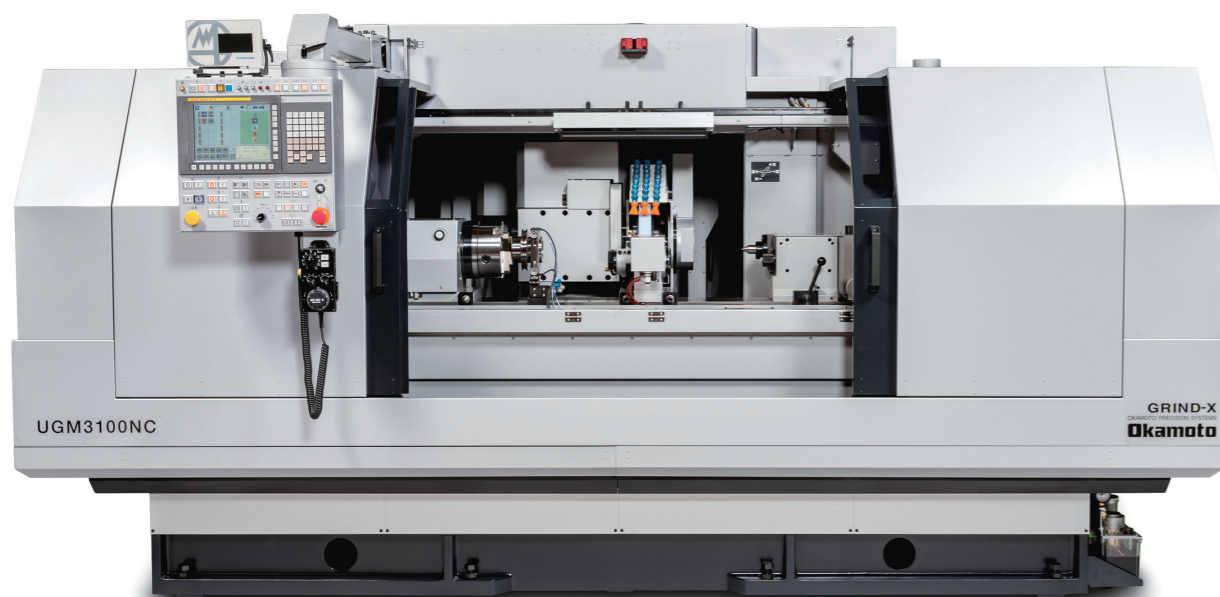


Exhibitor ▶ 岡本工作機械製作所

CNC精密複合円筒研削盤 UGM-NCシリーズ



Product information

複数の砥石で精密円筒研削

「UGM-NCシリーズ」は、砥石軸が回転することで砥石を最大3つまで搭載できる円筒研削盤ベースの複合研削盤。ワークの円筒部や内面部、端面部の加工がワンチャッキングででき、高精度の同軸度が得られるのが特徴だ。

円筒研削盤や内面研削盤の機能を同シリーズ1台に集約できるため、省スペース

化の面で大きなメリットがあり、工程短縮もできる。また、機内測定にも対応し、直接定寸装置や端面測定装置を使った精密な自動加工サイクルも実現する。そのため、同シリーズは汎用的な使い方だけでなく、量産加工ラインへの導入も可能だ。産業用ロボットやローダーなどと組み合わせた自動化システムにも対応

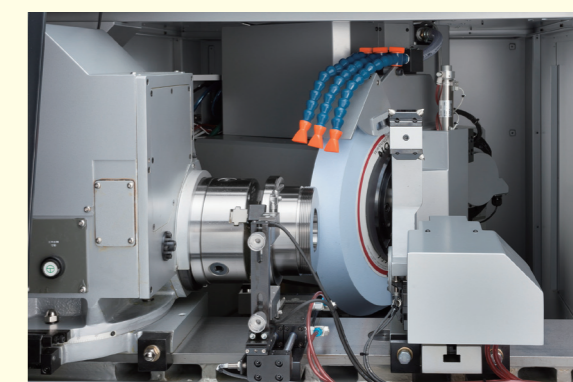
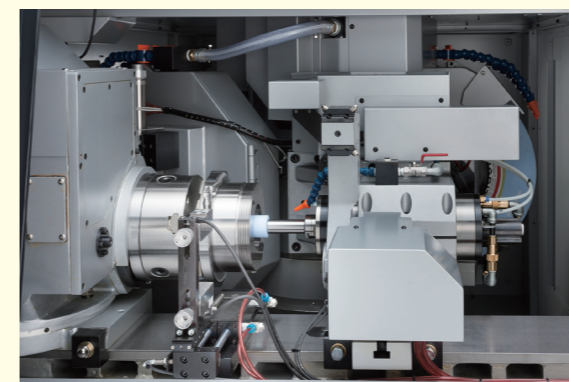
する。

機械フレームにはT形の一体フレーム構造を採用。オーバーハングがなく、安定した研削精度が得られる。また、砥石台の回転はダイレクト・ドライブ・モーター駆動で、正確な位置決めができる。「UGM360NC」「UGM3100NC」の2機種をそろえる。

Highlight 製品の「見どころ」

01 多品種少量でも 生産性向上に貢献

円筒研削や内面研削の両加工を1台に集約できる他、それぞれの砥石を使えば単品加工もできる。誰でも簡単に操作できる「文字レス対話ソフト」や、加工条件を自動計算する「加工・ドレス最適化機能」も搭載した。複数の砥石軸のバリエーションを変えることで、ユーザーニーズに即した最適な研削盤を提案する。



02 機内測定で高精度の 自動化を支援

同シリーズはオプションで、直接定寸装置や端面測定装置などを搭載でき、機内測定ができる。量産加工だけではなく、単品加工にも適用できる。測定のために機械からワークを取り外す手間がなく、オペレーターの段取りの効率化を図れる。超精密研削と機上測定がワンチャッキングで実現できる。

担当者が語る「導入効果」



マーケティングチーム チーム長
西上 和宏氏

円筒研削盤の ユーザー必見

円筒研削盤や内面研削盤を更新する時に、将来性を見越して複合研削盤を購入いただくケースが増えています。円筒研削と内面研削の両加工を1台に集約したため、工程短縮や省スペースなどさまざまなメリットが期待できます。また、最近は自動化システムの引き合いも増加しています。円筒研削盤や内面研削盤を更新する際は、ぜひ一度お声がけください。

仕様	把握可能サイズ	φ300×600/1,000mm
	最大砥石軸	3軸
	砥石サイズ	φ510×63(OP80)×φ203.2mm
	円筒用砥石軸モーター	11kW
	内研用砥石軸モーター	3.7kW
	最小設定単位	0.0001mm

Okamoto

株式会社岡本工作機械製作所

〒379-0135

群馬県安中市郷原2993

☎ 027-385-5800

✉ info-grinding@okamoto.co.jp

www.okamoto.co.jp

